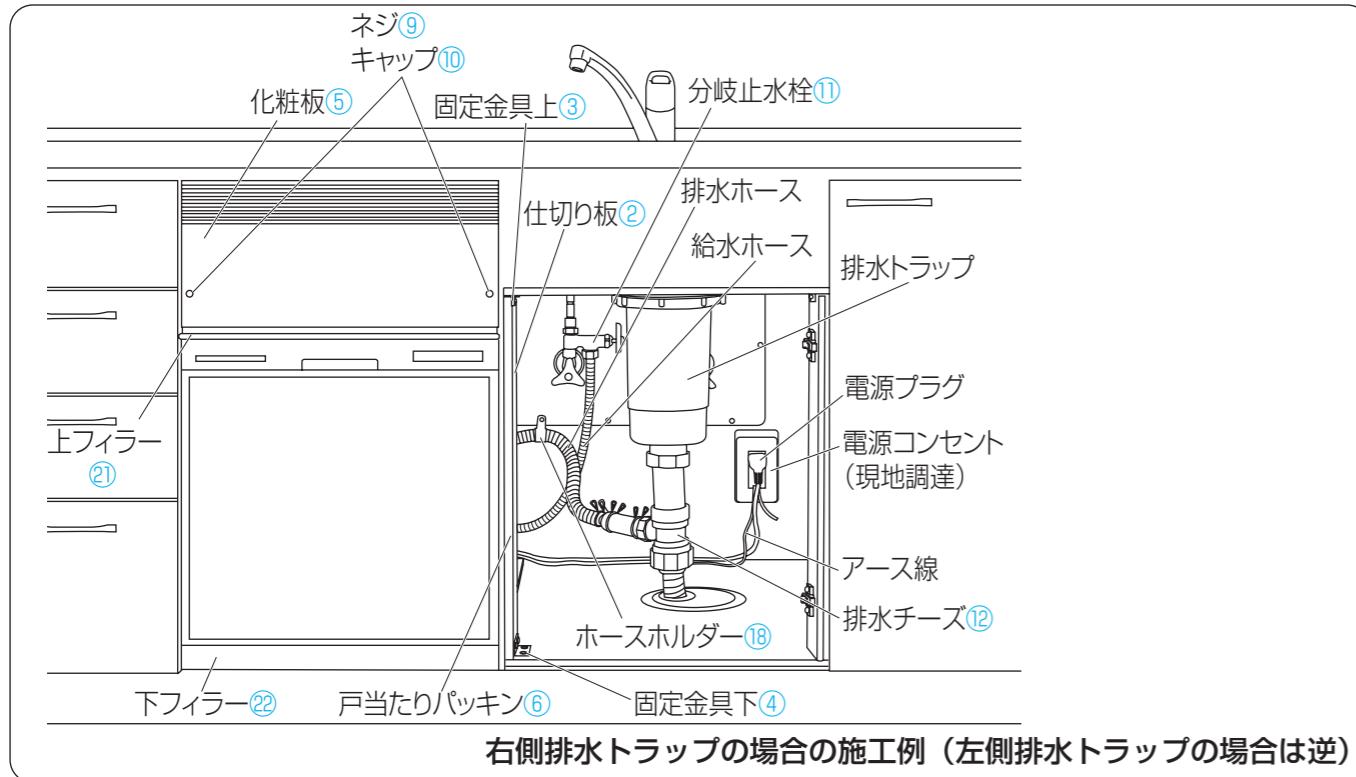


8 シンク下への後付け

標準施工例

本マニュアルではNP-45MS9Sを後付け施工する手順を説明しています。その他の機種を施工する場合、手順が異なることがありますので、必ず食洗機同梱の取付設置説明書も参照しながら施工してください。

■完成図（シンク下右扉取付前）



■施工の流れ

- 1 シンク下扉・排水トラップの撤去
(☞ P03)
- 2 補強板の取り付け
(☞ P03)
- 3 転倒防止金具類の取り付け
(☞ P04)
- 4 電源コンセント、分岐止水栓の取り付け
(☞ P05)
- 5 仕切り板、戸当たりパッキンの取り付け
(☞ P05)
- 6 上フィラーの取り付け（NP-45MS9シリーズのみ）
(☞ P06)
- 7 スペーサーの取り付け
(☞ P07)
- 8 ホースホルダーの位置変更
(☞ P07)
- 9 食洗機本体の据え付け
(☞ P08)
- 10 排水チーズの取り付け
(☞ P09)
- 11 排水ホースの接続
(☞ P09)
- 12 化粧板の取り付け
(☞ P10)
- 13 給水ホースの接続
(☞ P11)
- 14 電源・アースの接続、試運転
(☞ P11)

■シンク下設置部材キット(N-KH450S/K)同梱部品一覧

キッチン空間事業部扱い		N-KH450S(シルバー用)希望小売価格 27,500円(税抜25,000円/工事費別)	N-KH450K(ブラック用)希望小売価格 22,000円(税抜20,000円/工事費別)
①補強板(1枚)	②仕切り板(1本)	③固定金具(上)(1個)	④化粧板(幕板)(1個)
t=15	t=18		裏面一部粘着テープ貼り
⑤化粧板取付ネジ3×16(2本)	⑥戸当たりパッキン(1本)	⑦補強板取付ネジ4×25(4本)	⑧固定金具取付ネジ4×12(8本)
⑨分岐止水栓(1個)	⑩キャップ(2個)	⑪排水チーズ(1個) H=85 G1インチネジ	⑫排水チーズ(1個) H=160 G2インチネジ
⑫排水チーズ(1個) H=85 G1インチネジ	⑬排水管(1個)	⑭2インチナット(1個)	⑮三角パッキン(1個)
⑯ホースホルダー(2個)	⑰ネジ4×12(2本)	⑲スペーサー(1個) 14mm	⑳上フィラー(1枚) 裏面に台紙付粘着テープ
⑳上フィラー(1枚) 裏面に台紙付粘着テープ	⑳下フィラー(1枚) 上面に台紙付粘着テープ	⑳上フィラー(1枚) 裏面に台紙付粘着テープ	⑳下フィラー(1枚) 上面に台紙付粘着テープ
L=442	L=448	L=442	L=448

■食洗機本体同梱部品一覧(NP-45MS9S)

- ・スペーサーの一部は、標準施工例の施工では使用しません。（☞ P07）
- ・機種によってスペーサーの数や部品の形状が異なる場合があります。

①ホースバンド④(1個)	②ホースジョイント(1個) ③ホースバンド④(2本)	④転倒防止金具(1個) ⑤ネジ(14 mm)
※1本は予備		
⑥固定金具(L)、(R)(各1個)	⑨型紙	⑩スペーサー RS9タイプ(2個) VS9・MS9タイプ(4個)
※左の固定金具にはラインが入っています		21 mm
⑦ネジ黒④×2本 ⑧ネジ黒④×2本		
⑪スペーサー(6×20×435 2個)	⑫調整金具(L)、(R)(各1個) ⑬ネジ(14 mm)	⑭フィラー(1個) ※MS9タイプのみ
21 mm	21 mm	21 mm
×2本	×4本	×4本

8 シンク下への後付け 標準施工例

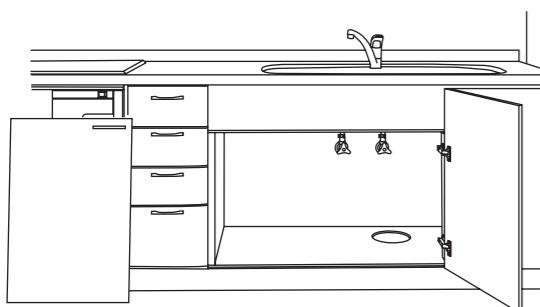
以下の説明は、食洗機をシンク下左側に設置する例です。シンク下右側に設置する場合は、左右逆転してください。

施工手順

シンク下設置部材キット (N-KH450S/K) に同梱の施工説明書と基本的には同じ内容です。

1 シンク下扉・排水トラップの撤去

【図1】 単位:mm

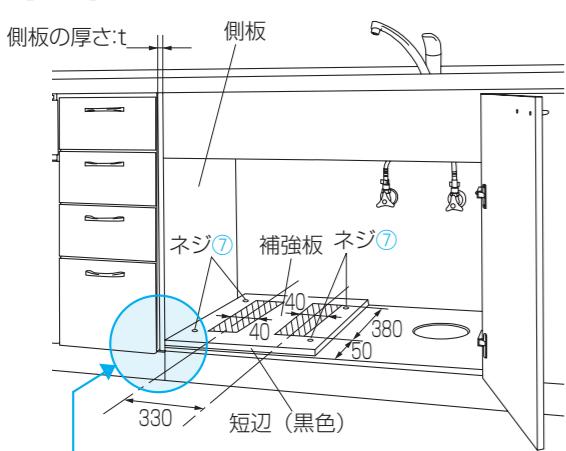


作業に必要なスペースを空けます。

- (1) 食洗機を設置する側のシンク下扉、ヒンジ、排水トラップを取り外す。
.....【図1】
- (2) 必要なら、反対側のシンク下扉も取り外す。

2 補強板の取り付け

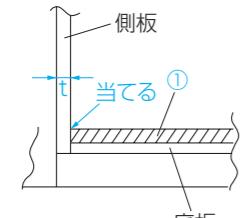
【図2】 単位:mm



キャビネットの底板を、食洗機の重さに耐えられるように補強します。

- (1) 補強板①を側板に当て、黒い辺を底板の木口に合わせて置きます。
.....【図2】
- (2) ネジ⑦4本で補強板①をネジ止めします。
• 図の斜線部分を避けた位置でネジ止めしてください。
.....【図2】

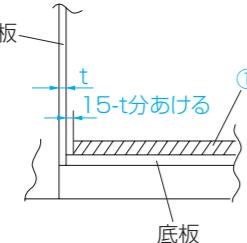
【図2-2】
(正面図)
通常の場合



・側板の厚さ(t)が15mmより薄い場合

手順(1)で、厚さの不足分だけ、補強板を側板から離した位置にネジ止めしてください。
.....【図2-3】

【図2-3】
(正面図)
側板が15mm
より薄い場合

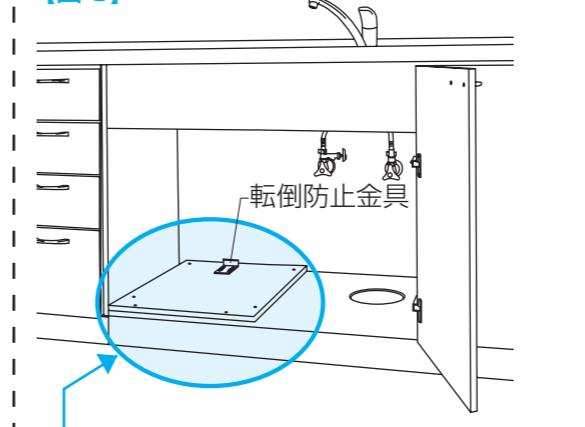


お願い

- 底板がたわんでいたり、補強板の固定に耐えられそうにない場合は、先に補強工事を行ってください。
- 【図2】の斜線部にはネジ止めしないでください。食洗機を据え付けるときに脚がひっかかるおそれがあります。

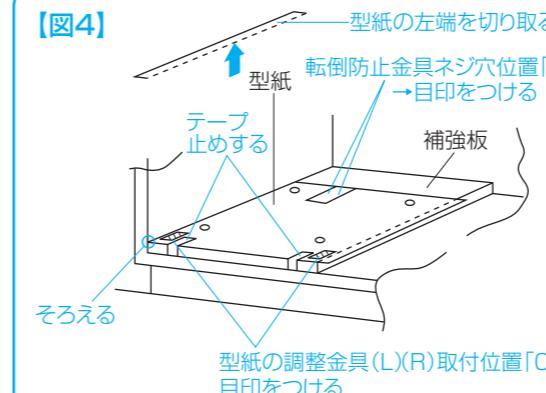
3 転倒防止金具類の取り付け

【図3】



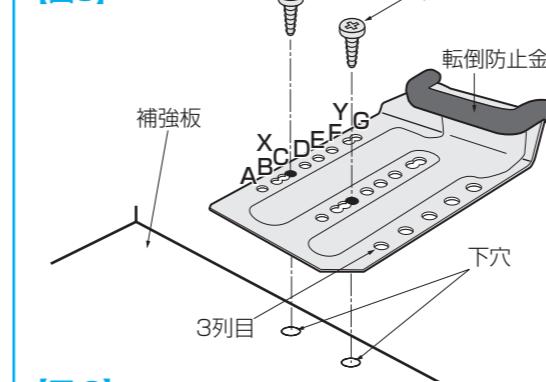
転倒防止金具と調整金具(L)(R)を補強板にネジ止めします。

【図4】



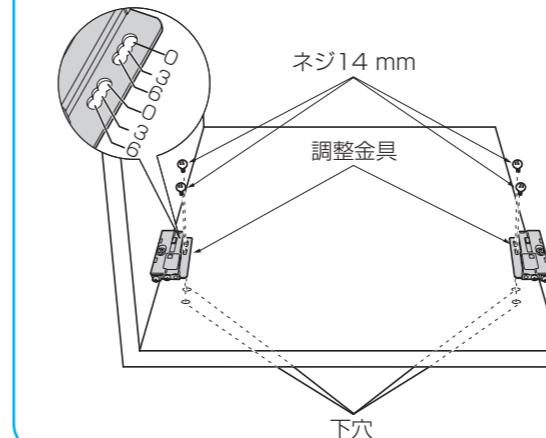
- (1) 型紙の左側をキリトリ線-----マークで切り取る。
- (2) 補強板①に型紙を重ね合わせテープなどで仮固定する。
• 型紙の右端と補強板右端は一致しません。
.....【図4】

【図5】



- (3) 型紙の転倒防止金具用ネジ穴位置「C」と、調整金具用ネジ穴位置「O」(左右2か所)のセンター(左右2か所)に、キリなどで目印をつけ、φ2.5mm、深さ12mmの下穴を精度よく開ける。
.....【図4】

【図6】



- (4) 食洗機に同梱の転倒防止金具を同梱のネジ14mmで取り付ける。
.....【図5】

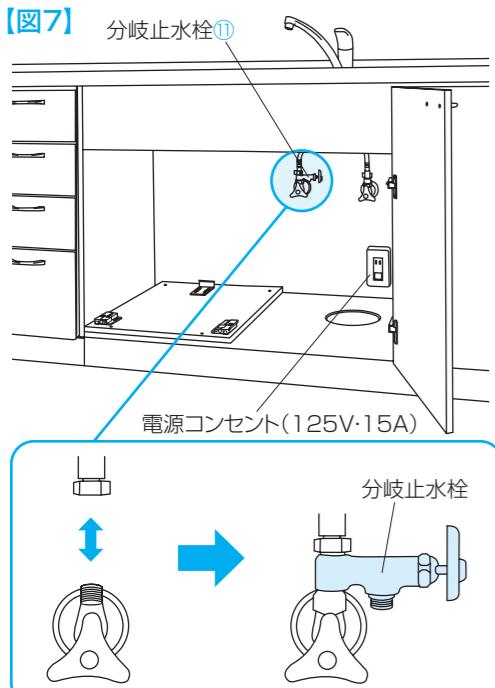
- (5) 食洗機同梱の調整金具(L)(R)を、同梱のネジ各2本で取り付けてください。ネジ締め付け時に金具が左右に振れないように注意してください。
.....【図6】

お願い

- 電動ドライバーは締めすぎとなりますので必ず手締めしてください。

8 シンク下への後付け 標準施工例

4 電源コンセント、分岐止水栓の取り付け



- (1) シンクの排水トラップ側背面に市販品のアースターミナル付コンセント(定格表示125V・15A)を設置する。
- (2) シンク下または点検口に設置されている混合水栓(給湯用)を分離し、同梱の分岐止水栓①を取り付ける。(【図7】は壁出しの場合の取り付け例)

お願い

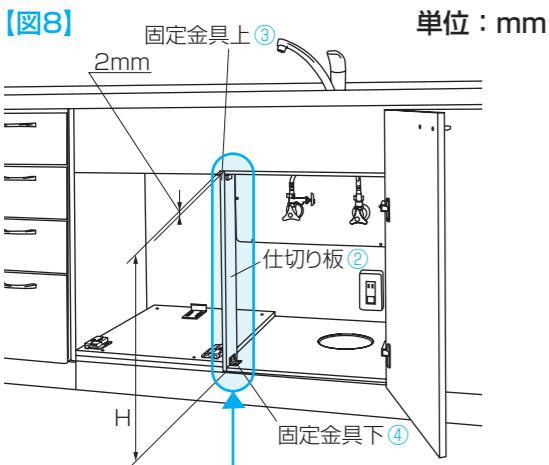
- 分岐止水栓のナットは水漏れしないようにしっかりと締め込み、食洗機設置後、必ず試運転(食洗機同梱の取付設置説明書参照)を行い、確認してください。



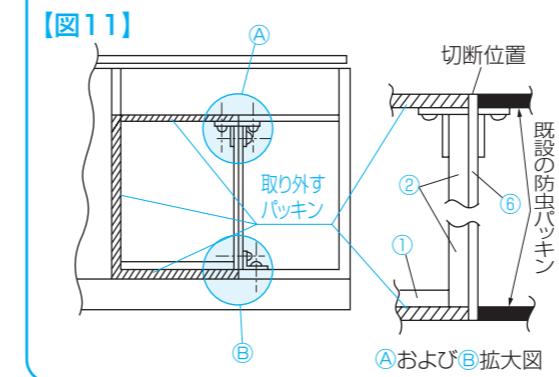
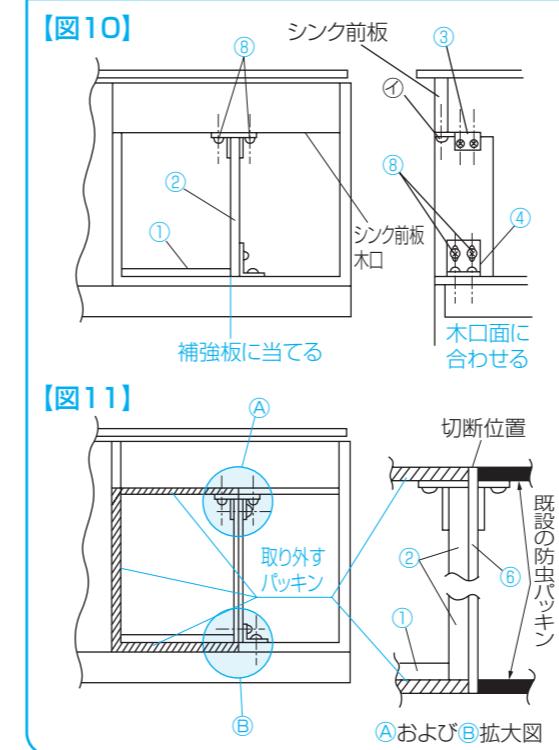
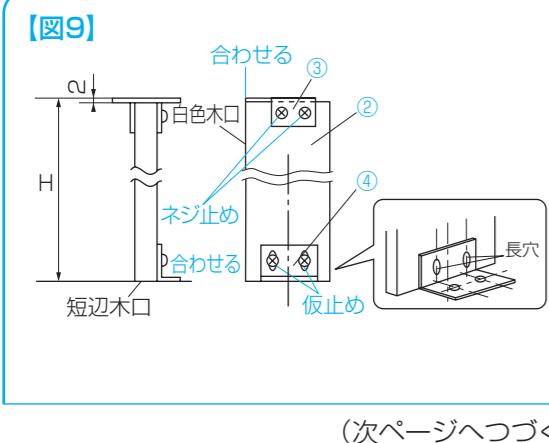
定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使ってください

- 他の機器と併用すると発熱による火災の原因となります。

5 仕切り板、戸当たりパッキンの取り付け

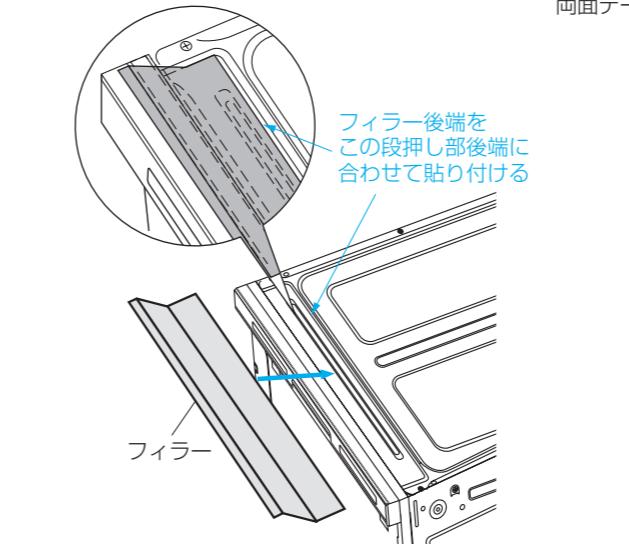
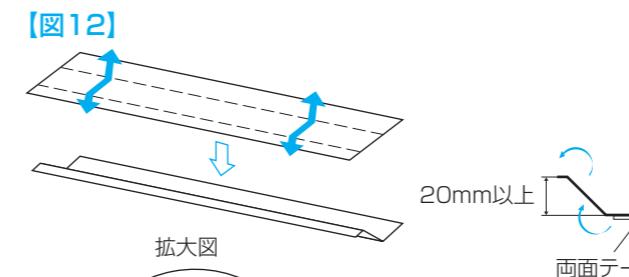


- (1) シンク下キャビネットの開口部高さ(H)より2mm引いた寸法で仕切り板②を切断する。 【図8】
- (2) 固定金具上③と固定金具下④をネジ⑧4本で仮固定する。 【図9】

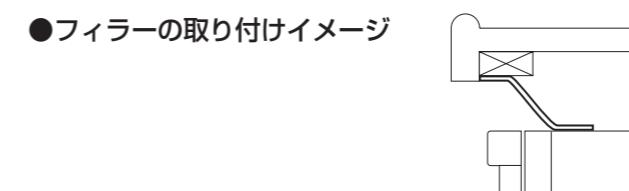


- (3) 仕切り板②を左図のようにネジ⑧で固定する。 【図10】
- (4) 仮固定されていた固定金具下④固定ネジを締め付ける。 【図10】
- (5) 既設のキッチンに取り付けられている食洗機設置側の防虫パッキン(斜線部)はすべて取り外す。 【図11】
- (6) キッチン開口部高さに合わせ、戸当たりパッキン⑥を切削し、裏面の粘着テープをはがして、仕切り板②の隣接扉側(シンクトラップ側)に寄せて取り付け。 【図11】

6 上フィラーの取り付け(NP-45MS9シリーズのみ)



●フィラーの取り付けイメージ

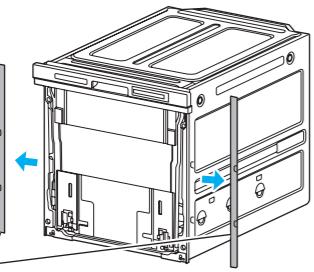


- (1) 食洗機同梱のフィラーをミシン目に合わせて両面テープのリケイ紙を折り曲げます。 【図12】
- (2) 両面テープのリケイ紙をはがし、本体天面の段押し部にフィラー後端を合わせて貼り付ける。 【図12】

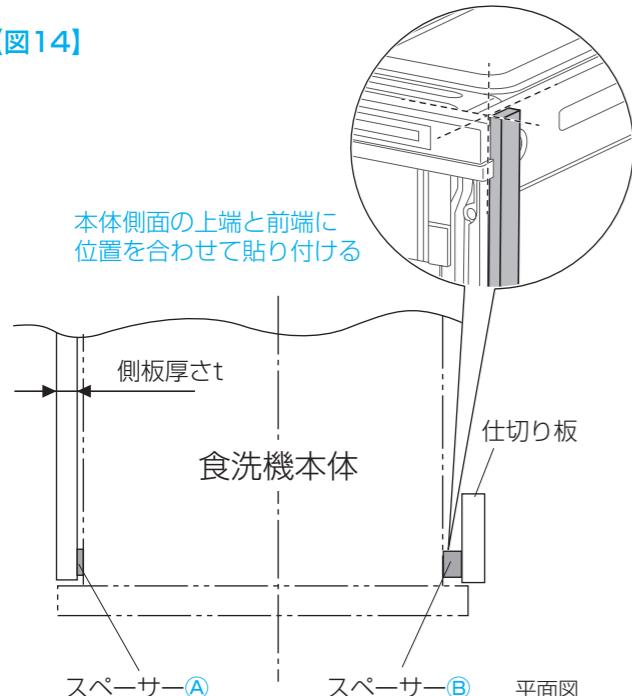
8 シンク下への後付け 標準施工例

7 スペーサーの取り付け

【図13】



【図14】



・施工例はすべて食洗機設置面がシンク下左側の場合で説明していますが、シンク下右側設置の場合は右側板の厚さを基準に逆の手順で実施してください。

- (1) 本体の左右にあるボデーバンドBサポートを外してください。

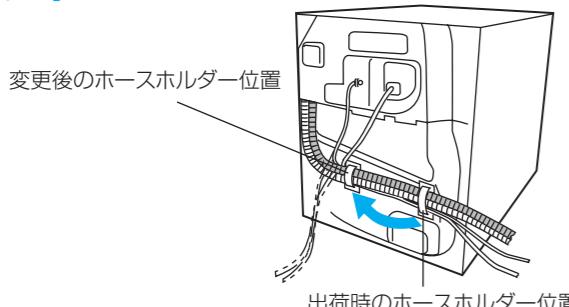
- (2) 本体据付け後に左右の振れを防止するため、側板の厚さ t に合わせて部材や食洗機同梱のスペーサーをスライスして側板側と仕切り板側に貼り付けます。スペーサーの厚み寸法は下表を参照してください。

スペーサー寸法表

側板厚さ t	スペーサーⒶ	スペーサーⒷ	備考
15mm	5mm	14mm	食洗機同梱品をスライスして制作 + 部材同梱品Ⓑを使用
18mm	2mm	17mm	食洗機同梱品をスライスして制作
20mm	使用しない	19mm	食洗機同梱品をスライスして制作

8 ホースホルダーの位置変更

【図15】



【図16】

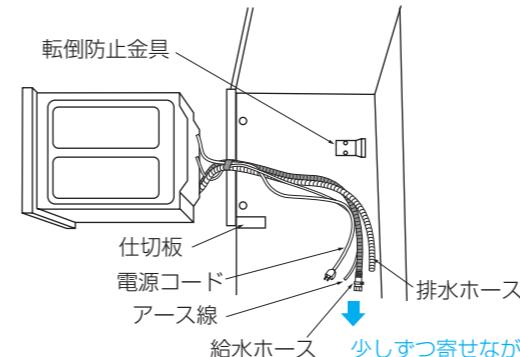


- (1) 食洗機背面のホースホルダーを外して電源コード・アース線と給・排水ホースを共に束ねた後、ホースホルダーを中央の位置に付け替える。
・左右どちら側にホースを引き回す場合でも、ホースホルダーは中央の穴位置にセットします。

.....【図16】

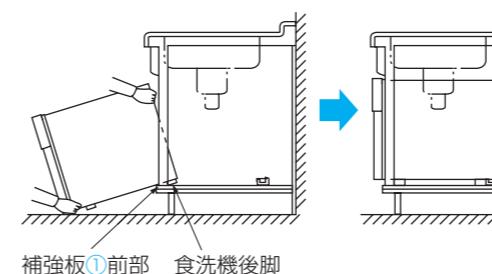
9 食洗機本体の据え付け

【図17】



- (1) 給水ホース、排水ホース、電源コード、アース線をシンクトラップ側へ寄せる。.....【図17】

【図18】

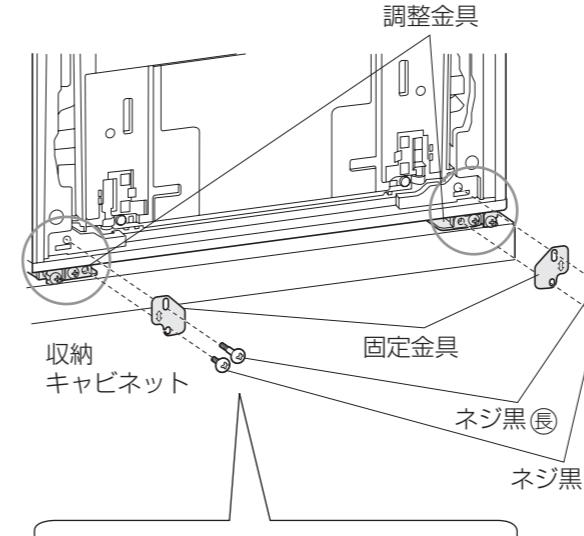


- (2) 食洗機を両手で持ちあげ、補強板①前部に食洗機後脚をのせた状態で、給水ホース、排水ホースをシンクトラップ側へ寄せながらゆっくりと押し込む。.....【図18】

お願い

・押し込むとき、特に排水ホース折れ、および電源コード、アース線などの食洗機へのかみ込みを防止するため、これらをシンクトラップ側へ少しづつ引き寄せながら作業をしてください。

【図19】

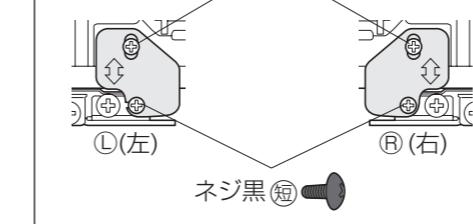


- (3) 固定金具(L)(R)の下方ネジ穴と、調整金具前面のネジ穴を合わせてネジ黒(短)で取り付ける。

- (4) 固定金具(L)(R)の上方ネジ穴と、製品のネジ穴を合わせて固定金具をネジ黒(長)で取り付ける。.....【図19】

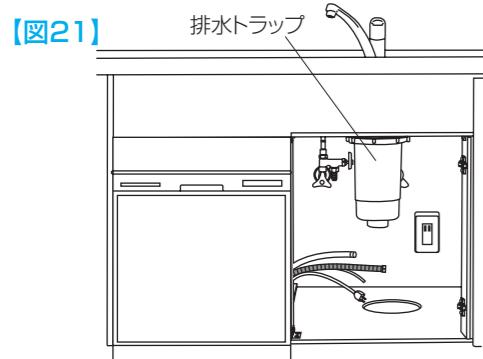
* 固定金具の下方から取り付けないと、固定金具が下がりキャビネットにキズを付けるおそれがあります。

- (5) 底板および補強板の木口部に、下フィラー②を左右均等になるように貼り付ける。.....【図20】

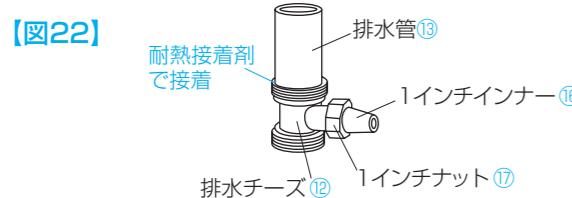


*調整金具の調整方法は、
本「買替え・後付け設置マニュアル」の
「同梱部品編」をご覧ください。

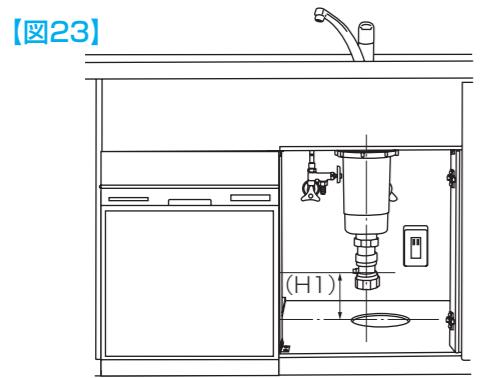
10 排水チーズの取り付け



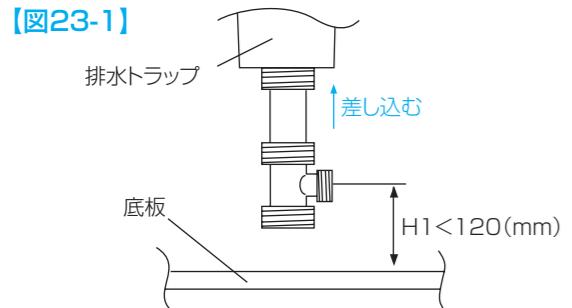
- (1) 手順①で外した排水トラップを取り付ける。 【図21】



- (2) 排水チーズ⑫と排水管⑬を耐熱用接着剤でしっかりと接着し、1インチインナー⑯を1インチナット⑰で取り付ける。 【図22】



- (3) 排水トラップに排水管⑬を差し込み、1インチインナー⑯の中心部と底板からの高さ(H1)を測定する。 【図22】【図23】



- (4) H1<120mmになるように調整してください。排水管⑬の長さが足りない場合は別途ご手配願います。 【図23-1】

※食洗機本体の排水部の高さ=底板より120mm
※同梱排水管H=160mm

- (5) 排水管部に2インチナット⑭、三角パッキン⑮の順でセットする。 【図24】

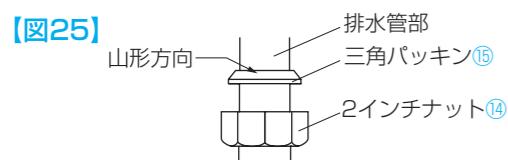
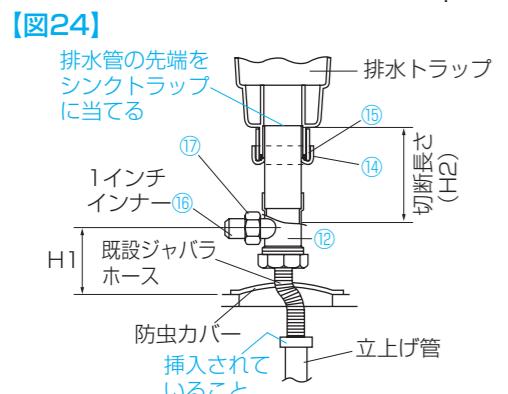
・三角パッキン⑮は山形方向を上に向けてセットしてください。 【図25】

- (6) 1インチインナー⑯を排水ホースが引き出される方に向け、排水トラップに排水管切断面が当たっていることを確認しながら2インチナット⑭をしっかりと締め込む。

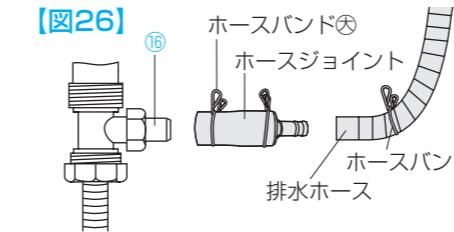
- (7) 既設のジャバラホースを排水チーズ⑫に締め込み、反対側を防虫カバーに通してから立上げ管の中に挿入する。 【図24】

お願い

- ・接続部のナットは、樹脂製ですので締めすぎると割れるおそれがあります。

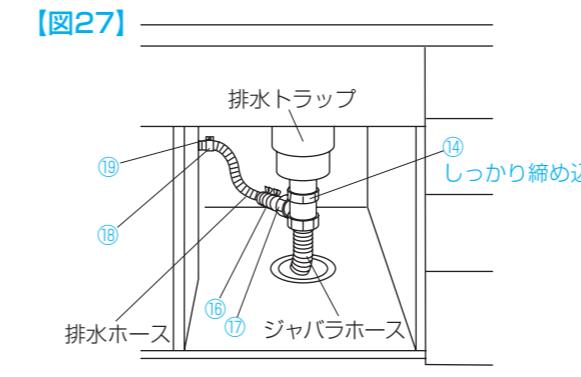


11 排水ホースの接続



- (1) 食洗機の排水ホースにホースジョイント(食洗機同梱)を接続し、ホースバンド(小)(食洗機同梱)で固定する。 【図26】

- (2) ホースジョイント(食洗機同梱)を1インチインナー⑯に接続し、ホースバンド(大)で固定する。 【図26】



- (3) 排水ホースがたるまないようにホースホルダー⑯でキッチン背面などにネジ⑯で固定する。 【図27】

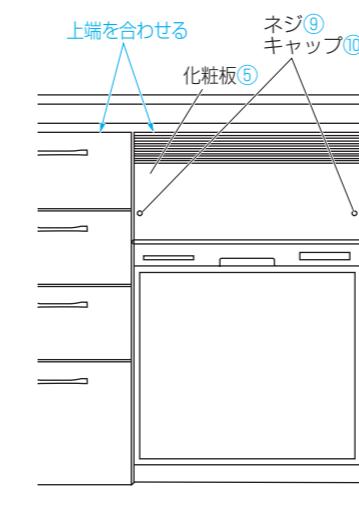
お願い

- ホースホルダー用のネジ止めには、電動ドライバーは使わないでください。
(締めすぎによりネジが効かなくなる恐れがあります)
- 排水チーズの向きを調整した場合は、2インチナット⑭をしっかりと締め込んでください。



12 化粧板の取り付け

【図28】



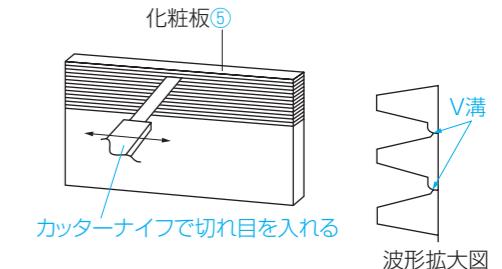
- (1) 化粧板⑤の裏面台紙をはがし、隣接扉または引き出しの上端に合わせてシンク前板に貼り付ける。

- (2) 化粧板の正面締付穴2ヵ所にネジ⑨で締め付け、キャップ⑩をはめる。

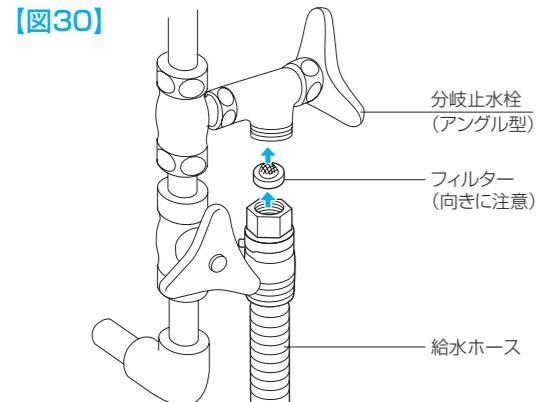
お願い

- ・必要に応じて化粧板上部を切断してください。

【図29】



13 給水ホースの接続



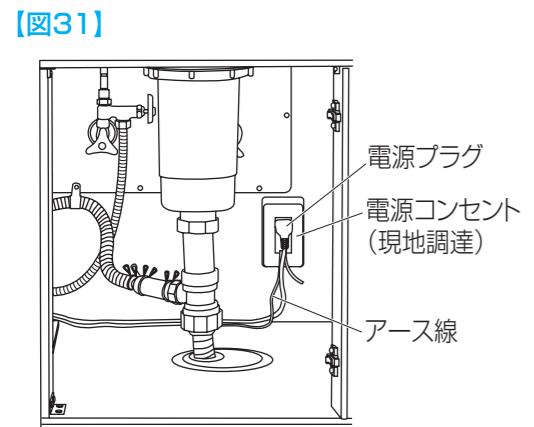
- (1) 給水ホースにフィルターを左図の向きで入れ、分岐止水栓⑪に確実に接続する。【図30】

お願い

- ・フィルターは給水ホースにテープ止めされています。
- ・ナットは手で軽く締め込んだ後、約半回転ぐらいため付けてください。適正締め付けトルクは5~10N·m(50~100kgf·cm)です。

.....【図30】

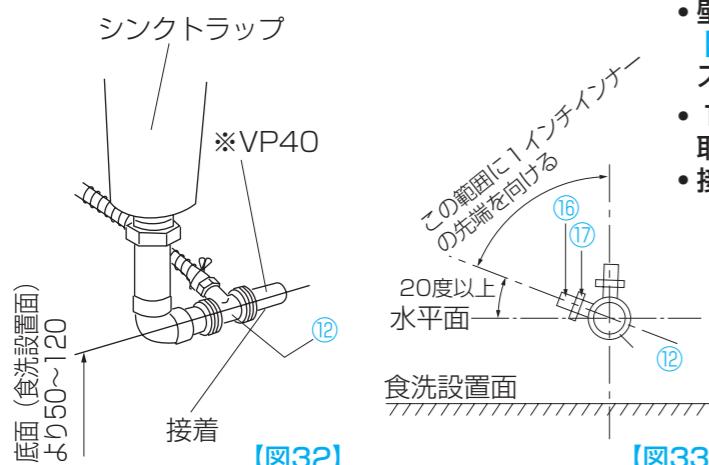
14 電源・アースの接続、試運転



- (1) 電源コンセントに電源プラグ、およびアース線を接続する。【図31】

- (2) 食洗機同梱の「取付設置説明書」を参照し、各部の水漏れがないことを確認する。

集合住宅等で壁出し配管の場合は、排水チーズ⑫を使用して
下図のように配管してください。



- ・壁出し排水管で後付けする場合は【図32】【図33】
【図34】を参考に※VP40部をカットし、排水チーズ⑫を耐熱用接着剤で取り付けてください。

- ・1インチインナー⑯は水平より上向きになるように取り付けてください。
- ・接着剤は耐熱用をご使用ください。

【図32】

【図33】

【図34】

【図35】

【図36】

【図37】

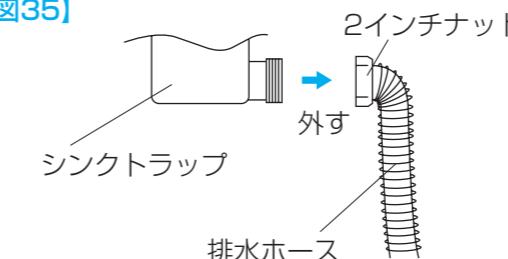
【図38】

【図39】

【図40】

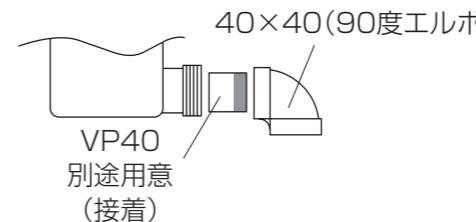
浅型トラップとの接続は以下の手順で配管してください。

【図35】



- (1) 浅型シンクトラップの横に接続されている排水ホースの径が2インチナットであることを確認し、2インチナットの場合そのナットを外す。【図35】

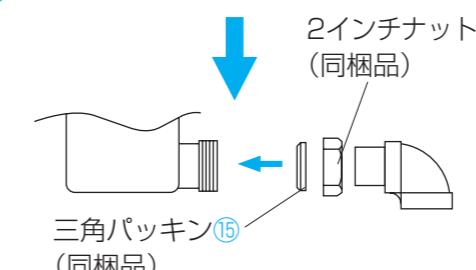
【図36】



- (2) シンクトラップの排水管差し込み口に別途用意した排水管(VP40)に90度エルボを接着します。【図36】

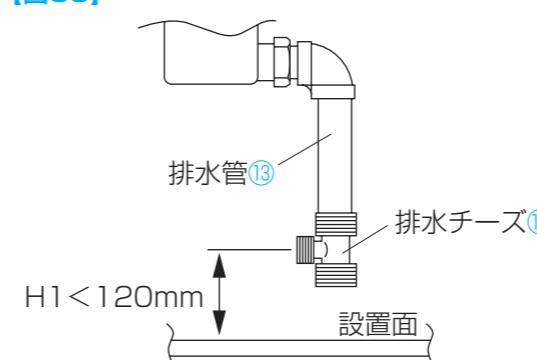
※差し込む排水管(VP40)の長さはトラップと排水口の位置に合わせて長さをカットしてください。

【図37】



- (3) (2)でカットした排水管(VP40)に同梱の2インチナット⑭、三角パッキン⑮を取り付けて、90度エルボのもう一方が下向きになるようにして、トラップに排水管をいっぱいに差し込み2インチナット⑭を締め付けて固定してください。【図37】

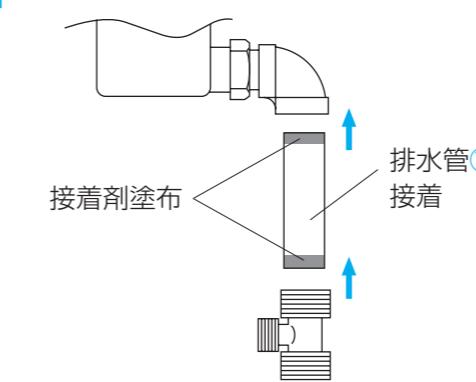
【図38】



- (4) 90度エルボに排水管⑬と排水チーズ⑫を差し込み、H1<120mmになるように調整し、90度エルボと排水管⑬と排水チーズ⑫を耐熱用接着剤で接着します。

H1寸法については(P09)をご参照ください。【図38】【図39】

【図39】



- (5) 排水チーズの下部ネジに(1)で外した排水ホースの2インチナットを締めこんで固定します。【図40】

【図40】

